

(仮称) 琵琶湖疏水と南禅寺別邸街の建築と庭園

平成28年度 (一社) 日本建築協会 京都支部
(公社) 日本建築家協会 京都地域会 } 共催

琵琶湖疏水(1885~1890 明治18~23年)は遷都による京都の起死回生策として比叡山系の山腹にトンネルを穿ち、琵琶湖の水を京都まで引き込む大土木事業であった。南禅寺界限から岡崎にかけての用地にこの疏水で得られる水を作庭に存分に生かしたのが近代日本庭園の先駆者、小川治兵衛であった。今に残る数々の名苑は彼の手腕、疏水による水利用なくしてはあり得なかったであろう。庭園都市 京都に於る庭屋一如の典型例をここに見ることが出来る。「流響院」の見学に続き矢ヶ崎先生に解説いただきます。

(一社) 日本建築協会 京都支部長 長瀬 博一

開催日: 12月6日(火) 18:30 ~ 21:00 頃

会場: 京都建設会館別館4階会議室 (京都市中京区押小路通柳馬場東入橋町641)

参加費: 1,000円 (会員外1,500円)

定員: 先着40名まで

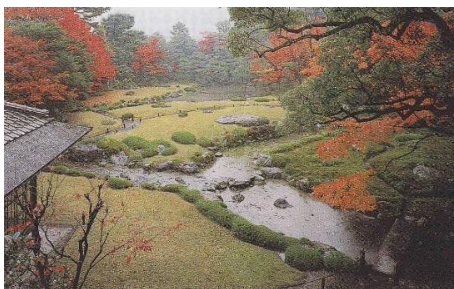
■講師プロフィール

矢ヶ崎 善太郎 京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科 准教授(デザイン・建築学系)

専門: 日本建築史、日本庭園史、伝統建築生産技術

主な著書 『植治の庭 — 小川治兵衛の世界』淡交社 1990年(共著)、『茶道学大系六 茶室・露地』淡交社 2000年(共著)、『對龍山荘 植治と島藤の技』淡交社 2007年(共著)、『町家棟梁』学芸出版社 2011年(共著) 他多数

主な作品・修復工事 織寶苑(現・流響院)建造物(主屋・茶室等)復原改修工事 監修(京都市 2009年4月竣工)、平野の家「技・永々棟」保存改修工事 監修(京都市 2010年11月竣工) 他多数



⊗ J I A文化財修復塾現地講座として参加の方は、今回の講演会は履修時間の関係上 1/2 回分となります。
(現地講座1回分の単位取得とはなりません)

申込先: 日本建築協会京都支部 事務局 FAX: 075-255-6077

12/6 (仮称) 琵琶湖疏水と南禅寺別邸街の建築と庭園 参加申込票 ※受付後連絡のため、FAX 又は Mail を必ず御記入下さい

□氏 名 * _____ □当日連絡先 * _____

□勤務先 * _____ □FAX / Mail * _____

(□日本建築協会会員 / □日本建築家協会(JIA) 会員 / □非会員) ※いずれかに☑印

※事務局使用欄

12/6 (仮称) 琵琶湖疏水と南禅寺別邸街の建築と庭園 受付しました。
当日会場へお越しください。

受付
印

受付 印	
---------	--